

2025 国民春闘勝利に向けて

各地域、産別で ストラライキや集会



福保労・夕方宣伝

3・13大阪総行動を中心に各組織で「25国民春闘勝利」に向けてとりくみました。各地区協や地域労連では、100人を超えるなかまが参加して10力所での駅頭宣伝、宣伝カー運行、単組訪問など、また産別ではストラライキ集会や宣伝、学習会など多彩なとりくみを実施しました。

建交労は、3月9日、「トラックパレード」で、「大幅賃上げを勝ち取るうー」万博開催・カジノ建設中止・消費税減税!」をスローガンに夢洲コンテナヤードで決起集会を開催し、御堂筋でトラックパレードを行い、沿道の人にアピールしました。



建交労・トラックパレード



JMITU・田辺鉄工所支部ストライキ集会

福保労は、3月13日、約1300人が参加してストラライキを含む「3・13福祉職員上げ・増員アクション」にとりくみ、午前中は府庁前早朝拡大宣伝行動と大阪府の福祉総務課への要請行動。夕方には府内3力所で地域労連と共同で春闘宣伝を行いました。JMITUは、3月6日「第1次統一ストラライキ」、3月13日「第2次統一ストラライキ」と位置づけ、地域からの激励を

受け各職場でストラライキ集会などにとりくみまします。その他、3月13日の統一行動では、医労連は、午前中に「医療・福祉・介護の充実を求める会の対府交渉」、午後は「メディカル・ケアウェア学習会」。生協労連は、午前中に「意思統一集

会」を行い、低額回答の各理事会への抗議要請行動。国労大阪は、早朝の駅頭宣伝につきJR西日本近畿統括本部前での抗議行動、午後はJR西日本本社前での抗議行動。全国一般は、中小企業支援の拡充について近畿経済産業局との懇談。大教組は、午前中に府教委への春闘要求書提出。大阪国公は、午前中に国会請願署名の議員確認。3月13日以外のとりくみでは、郵政ユニオンは3月18日に豊中郵便局前でストラライキ集会にとりくみましました。専門部では、大阪労連民間部会は3月10日、大阪労連非正規労働者部会は3月20日にそれぞれ春闘宣伝を実施、大阪労連女性部は3月13日に「ハラスメントなくそうキャンペーン」宣伝を行いました。

最低賃金審議会・労働者委員の公正任命求める 労働局交渉



3月21日、大阪労連は最低賃金審議会の労働者委員立候補者6人を含む23人が参加して「大阪地方最低賃金審議会の労働者委員（以下「労働者委員」）の公正任命と最低賃金審議会の公開性を求める」労働局交渉を行いました。

交渉での労働局からの回答は、連合独占の偏向任命がつづく労働者委員の任命根拠やプロセスについては「諸事情を総合的に勘案して任命している」、すべての専門部会と配布される資料の公開については「第1回のみではあるが公開されている。引き続き審議会に検討をお願いしている」としていく。専門部会の資料は終了後HPで公開している」など。私たちが納得できるものでありませんでした。参加者からは、「専門部会はずべて公開すべき」「選ばれた理由が総合的判断」と毎回同じ回答。多様な業種からの意見を取り入れるべきであり、社会的にも求められている」などの意見が出されました。労働局交渉終了後、労働者委員立候補者出陣式として天満橋で宣伝を行い、労働者委員の立候補予定者が弁士としてマイクを握り、労働者委員としての決意と最低賃金の引き上げの必要性を訴えま



夢洲での万博、ホントに大丈夫?

大阪労連は「夢洲での万博開催に反対し、明るい民主大阪府政をつくる会」に結集して、中止を求める宣伝・対話や要請署名を広げ、明るい会全体で約12万筆（うち大阪労連約1万8千筆）を国・大阪府市に提出してきました。何か事故などが起きてからでは遅いのです。今後も「夢洲での万博開催に反対し、カジノ建設反対と共に、広くよびかけていきます。」

4月13日開幕の「大阪・関西万博」は、現在でも様々な問題が未解決です。①会場の人工島・夢洲の危険 ②ごみの最終処分場での有害物質埋設、メタンガス大量噴出中、自然災害に弱く避難経路は2ルートのみ、医療提供体制は脆弱、期間中の熱中症や食中毒の問題、博覧会協会の防災対策も不十分など。③「安全が確認できない」と「万博遠足」をとりやめる自治体や学校が相次いでいます。④経費と財政負担の増加 建設費は当初の約2倍、機運醸成費も積み増す。⑤YAGCO 「カジノ誘致そのものが目的だったのでは」との報道もあるように、万博関連事業の予算で夢洲のインフラ整備やカジノ直結の「万博道路」建設などが進められています。万博会場の準備はカジノ・IRと一体であり許されません。⑥YAGCO 「万博ID」取得とチ

国労大阪会館を
研修・学習会などにご利用ください
JR・天満駅 地下鉄・扇町駅 下車すぐ
◆身障者用昇降機設置
お申し込みは ☎06(6354)0661
〒530-0034 大阪市北区錦町2-2



なくせ原発!再稼働はんたい! おおさか集会



大阪労連青年部は3月21日青年部委員会を開催。これまでの活動をいったん休止して、とりくみごとに実行員会を開催し、青年が参加しやすい活動を進めていくことを確認しました。今後つなぐを大切に、青年の活動を広げていきます。



3月22日、北河内地区協議会は、「労働組合に入って労働条件を改善しよう」、「危険な夢洲での万博中止、IR・カジノの建設をストップしよう」と宣伝行動を実施。シール投票では、約6割の人が万博に「行かない・わからない」に投票しました。



消費税廃止各界連絡会など3団体は、4月1日になんば駅前で「消費税を5%に引き下げ、インボイスは中止に」と宣伝行動を行いました。それぞれの弁士から「消費税減税こそ、物価高騰から暮らしを守る有効な手段。景気回復にも繋がる」と訴えました。